

②

# 令和4年度

## 9月追加補正(その2)予算(案)の概要

令和4年10月11日



静岡市



## 令和4年度9月追加補正(その2)予算(案)の概要

### 1 予算規模

(単位:千円)

区 分	補正前の額	補正予算額	追加補正予算額	追加(その2)補正予算額	補正後の額
一般会計	344,894,137	9,562,032	4,100,000	<b>10,521,184</b>	369,077,353
特別会計	239,739,300	2,176,417		<b>52,500</b>	241,968,217
企業会計	77,209,600			<b>120,370</b>	77,329,970
合 計	661,843,037	11,738,449	4,100,000	<b>10,694,054</b>	688,375,540

### 2 補正額一覧表

#### 一般会計

(単位:千円)

区 分	補正前の額	補正予算額	追加補正予算額	追加(その2)補正予算額	補正後の額	
総務費	27,963,654	3,300,000			31,263,654	
民生費	117,327,340	261,335	4,100,000	<b>277,200</b>	121,965,875	
衛生費	41,912,138	4,576,088		<b>2,674,384</b>	49,162,610	
農林水産業費	4,379,706	107,000		<b>150,000</b>	4,636,706	
商工費	9,858,894	1,248,200		<b>76,400</b>	11,183,494	
土木費	42,116,977	68,300			42,185,277	
教育費	47,156,666	1,109			47,157,775	
災害復旧費	3,588,182			<b>7,343,200</b>	10,931,382	
その他	50,590,580				50,590,580	
歳 出 合 計	344,894,137	9,562,032	4,100,000	<b>10,521,184</b>	369,077,353	
同上財源	地方特例交付金	822,000	285,506		1,107,506	
	地方交付税	21,361,000	3,499,625		<b>940,000</b>	25,800,625
	国庫支出金	68,422,100	4,533,924	4,099,791	<b>2,296,601</b>	79,352,416
	県支出金	19,800,750	196,841		<b>268,300</b>	20,265,891
	繰入金	6,314,430			<b>1,279,383</b>	7,593,813
	繰越金	2,461,995	3,042,036			5,504,031
	諸収入	7,326,111		209		7,326,320
	市債	39,597,600	△ 1,995,900		<b>5,736,900</b>	43,338,600
その他	178,788,151				178,788,151	
歳 入 合 計	344,894,137	9,562,032	4,100,000	<b>10,521,184</b>	369,077,353	

### 特別会計

(単位:千円)

区 分	補正前の額	補正予算額	追加補正予算額	追加(その2)補正予算額	補正後の額
国民健康保険事業会計	68,920,200	1,326,331			70,246,531
農業集落排水事業会計	298,700			22,500	321,200
駐車場事業会計	168,700			30,000	198,700
介護保険事業会計	73,078,700	850,086			73,928,786
その他	97,273,000				97,273,000
合 計	239,739,300	2,176,417	0	52,500	241,968,217

### 企業会計

(単位:千円)

区 分	補正前の額	補正予算額	追加補正予算額	追加(その2)補正予算額	補正後の額
水道事業会計	20,193,000			120,370	20,313,370
下水道事業会計	42,633,000			0	42,633,000
その他	14,383,600				14,383,600
合 計	77,209,600	0	0	120,370	77,329,970

### 【参考1】財政調整基金残高について

(単位:千円)

令和3年度末 基金残高(5月末)	11,611,677
------------------	------------

(単位:千円)

区 分	繰入額	積立額	基金残高見込み
令和4年度 当初予算	3,500,000	8,000	8,119,677
令和4年度 4月補正予算	2,000		8,117,677
令和4年度 6月補正予算			8,117,677
令和4年度 9月補正予算		3,300,000	11,417,677
令和4年度 9月追加補正予算			11,417,677
令和4年度 9月追加補正予算(その2)	1,279,383		10,138,294
合 計	4,781,383	3,308,000	

### 【参考2】繰越金の状況(一般会計)

(単位:千円)

令和3年度 繰越金(見込み)	6,523,865
----------------	-----------

(単位:千円)

区 分	予算計上額	予算累計額
令和4年度 当初予算	1,500,000	1,500,000
令和4年度 4月補正予算		1,500,000
令和4年度 6月補正予算	961,995	2,461,995
令和4年度 9月補正予算	3,042,036	5,504,031
令和4年度 9月追加補正予算		5,504,031
令和4年度 9月追加補正予算(その2)		5,504,031
今後計上可能額(残額)		1,019,834

### 3 9月補正後予算額の推移(一般会計)

(単位:千円、%)

年 度	補正予算額	9月補正後予算額	補正後 予算額 対前年度比
平成25年度	2,925,095	269,662,101	△ 4.0
平成26年度	2,230,159	280,153,719	3.9
平成27年度	1,837,671	286,703,169	2.3
平成28年度	1,492,012	286,077,076	△ 0.2
平成29年度	2,099,440	314,944,476	10.1
平成30年度	2,649,181	316,818,280	0.6
令和元年度	2,105,366	322,314,148	1.7
令和2年度	7,410,784	413,570,827	28.3
令和3年度	7,716,388	343,040,043	△ 17.1
令和4年度	補正 9,562,032	369,077,353	7.6
	追加補正 4,100,000		
	追加補正(その2) 10,521,184		
	24,183,216		

## 4 事業の概要

### (1) 一般会計

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

補正予算の ポイントの 区分	施策・事業	予 算 額 ( )内は、 補正前予算額	内 容 等
<b>(A) 被災者・被災事業者への支援</b>			
<b>① 被災者への支援</b>			
(A) ① 1	☆ 災害廃棄物仮置場 設置運営等事業  (ごみ減量推進課)	930,000  (0)	(事業内容) 災害廃棄物を集積する仮置場の設置・運営等 ・設置場所 仮置場(3か所) (想定規模)①清水仮置場(清水区袖師町) 8,000t ②清水第2仮置場(清水区大内新田) 8,000t ③一時保管場(葵区) 5,000t ・設置期間 ①令和4年10月3日～令和5年3月 ②令和4年10月10日～令和5年3月 ・関連業務 ・地域の仮置場警備業務 地域の仮置場への災害廃棄物以外の 持込みを防止するため、24時間体制で、 主要な地域の仮置場の警備を実施 ・地域の仮置場原状復旧業務 地域の仮置場として使用した公園 原状復旧のため、消毒や土壌の入替え 等を実施  【特定財源】国庫補助金(1/2) 465,000
(A) ① 2	☆ 災害廃棄物収集運搬事業  (収集業務課)	213,000  (0)	(事業内容) 仮置場及び地域の仮置場に集積された災害廃棄物の収集 運搬 ・実施期間 令和4年9月28日～令和5年3月 ・想定運搬量 委託分21,250t (4t車5,314台分を想定)  【特定財源】国庫補助金(1/2) 106,500
(A) ① 3	☆ 災害廃棄物処分事業  (廃棄物対策課)	1,207,000  (0)	(事業内容) 災害廃棄物のうち、市内清掃工場での処理が困難な廃棄 物の処分 ・対象廃棄物 特定家電(家電4品目)、小型家電、ガラス、 陶磁器類、金属ごみ、石膏ボード、 コンクリート、その他不燃ごみ ・想定処分量 12,500t ・処分方法 民間廃棄物処理事業者に委託 ・実施期間 令和4年10月上旬～令和5年3月  【特定財源】国庫補助金(1/2) 603,500
(A) ① 5	☆ 水道事業会計繰出金  (保健衛生医療課)	324,384  (0)	(事業内容) 断水エリアにおける水道料金の減額に係る繰出金 (参 考) 減額の内容 ・目 的 断水エリアの被災者の負担軽減を図るため ・対 象 者 水道施設被災による断水エリアの水道契約者 ・想定件数 約80,000件 ・減額内容 10月の基本料金及び従量料金20㎡まで

補正予算の ポイントの 区分	施策・事業	予 算 額 ( )内は、 補正前予算額	内 容 等
(A) ① 6	☆ 被災住宅応急修理事業  (建築指導課)	98,000  (0)	(事業内容) 被災した家屋について、災害救助法に基づき必要最小限度の応急修理を市が直接実施 ・対象者 次の①～③のいずれにも該当する者 ①災害により住家が準半壊以上の被害認定を受けている ②自らの資力では応急修理を実施することができない ※大規模半壊を除く ③応急修理を行わなければ、日常生活を営むことができない ・対象者数 200件 ・限度額 半壊以上 655,000円以内/世帯 準半壊 318,000円以内/世帯 ・実施時期 令和4年9月29日から建築指導課で申請受付  【特定財源】 県負担金(10/10) 98,000
(A) ① 7	☆ 災害援護資金貸付事業  (市民自治推進課)	110,000  (0)	(事業内容) 被災した世帯の生活再建のため、災害援護資金の貸付を実施 ・対象者 ①～⑤の被害を受けた世帯(所得制限有) ①住居全体の滅失、流出 ②住居全壊 ③住居半壊 ④家財損害(1/3以上) ⑤負傷(1か月以上の療養を要するもの) ・償還期間 10年(据置期間3年) ・利率 連帯保証人有の場合 無利子 連帯保証人無の場合 据置期間経過後1%/年 ・限度額 ①350万円 ②250万円 ③170万円 ④150万円 ⑤150万円 ※②～④に該当し、世帯主に1か月以上の療養を要する負傷があった場合、100万円を上乗せ ・実施期間 令和4年10月11日から令和5年1月4日まで 各区地域総務課で申請受付  【特定財源】 市債 73,300
(A) ① 8	☆ 被服、寝具その他生活必需品 給与等事業  (産業政策課)	49,200  (0)	(事業内容) 被災した世帯の生活再建のため、災害救助法に基づき被服、寝具等の生活必需品を現物により配付 ・対象者 住家が全半壊、全半壊、流失、床上浸水により生活上必要な被服、寝具、その他生活必需品を喪失又は損傷等により使用できず、直ちに日常生活を営むことが困難となった方 ・対象品目 生活必需品 (被服、寝具及び身の回り品など) ・限度額 被害の程度、被災時期、世帯人数により異なる ・実施時期 令和4年10月11日から 各区に開設される被災者支援窓口で申請受付  【特定財源】 県負担金(10/10) 49,200

補正予算の ポイントの 区分	施策・事業	予 算 額 ( )内は、 補正前予算額	内 容 等
(A) ① 9	☆ 学用品給与事業  (教育総務課) (教育施設課)	20,000  (0)	(事業内容) 被災した児童等の就学のため、災害救助法に基づき教科書等の学用品を現物により配付 ・対象者 住家が全半壊、全半焼、流失、床上浸水により、学用品を喪失又は損傷等により使用できず、就学上支障のある 小学校児童、中学校生徒、高等学校等生徒 ・対象品目 ①教科書、教材(問題集、辞書、図鑑など) <限度額>実費 ②文房具、通学用品(ノート、鉛筆、靴など) <限度額>小学校児童 4,700円 中学校生徒 5,000円 高等学校等生徒 5,500円 ・実施時期 令和4年10月3日から各学校で申請受付  【特定財源】 県負担金(10/10) 20,000
<b>② 被災事業者への支援</b>			
(A) ② 1	☆ 被災中小企業等支援金 支給事業  (産業振興課)	70,000  (0)	(事業内容) 被災した市内中小企業等に対して、支援金を支給 ・対象者 市内に所在する全ての業種の中小企業、 個人事業主等で、罹災証明書等の交付を受けた者 ・対象者数 700者を想定 ・支給額 10万円 ・実施時期 令和4年10月下旬頃～
(A) ② 2	☆ 中小企業災害対策資金 利子補給事業  (産業振興課)	6,400  (800)	(事業内容) 静岡県の「中小企業災害対策資金」の融資と協調し、最大10年間の利子相当分を助成(うち3年目まで実質無利子) ・対象者 静岡県中小企業災害対策資金の融資を受けた中小企業者 ・申込期間 令和4年10月12日～ ・補給期間 10年以内 ・市補給率 ①3年目まで 県補給後の利率 普通保証:1.6%に対して1.6%を補給 セーフティネット4号:1.5%に対して1.5%を補給 (利用者負担0.0%) ②4年目以降 県補給後の利率 普通保証:1.6%に対して0.3%を補給 セーフティネット4号:1.5%に対して0.2%を補給 (利用者負担1.3%)
(A) ② 3	☆ 農業者災害復旧支援事業費 助成  (農業政策課)	150,000  (0)	(事業内容) 農地の災害復旧に要する経費を助成 ・対象者 令和3年の農業収入が50万円以上の農業 経営体で、台風15号により被害を受け、 原状復旧を行う者 ・対象経費 農地の原状復旧に要する経費 ・対象者数 300者を想定 ・補助額 上限100万円 ・補助率 1/2

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

補正予算の ポイントの 区分	施策・事業	予算額 ( )内は、 補正前予算額	内容等
<b>(B) インフラ・公共施設の復旧</b>			
(B) 1	☆ 道路橋りょう災害復旧事業 (公共災害復旧事業)  (道路保全課)	295,000  (2,000,000)	(事業内容) 道路及び橋りょうに係る災害復旧事業 ・被災箇所 (主)南アルプス公園線など 計36路線(59か所) ・実施内容 路肩決壊等の応急復旧  【特定財源】 国庫負担金(66.7/100) 196,765 市債 98,200
(B) 1	☆ 道路橋りょう災害復旧事業 (単独災害復旧事業)  (道路保全課)	2,765,000  (500,000)	(事業内容) 道路及び橋りょうに係る災害復旧事業 ・被災箇所 (主)南アルプス公園線など 計540路線(892か所) ・実施内容 堆積土・倒木等の除去、 復旧に向けた設計業務など  【特定財源】 市債 2,765,000
(B) 2	☆ 河川災害復旧事業 (公共災害復旧事業)  (河川課)	812,000  (100,000)	(事業内容) 河川に係る災害復旧事業 ・被災箇所 (準)門屋川など 計25河川(26か所) ・実施内容 河道掘削等の応急復旧  【特定財源】 国庫負担金(66.7/100) 541,604 市債 270,300
(B) 2	☆ 河川災害復旧事業 (単独災害復旧事業)  (河川課)	1,247,500  (100,000)	(事業内容) 河川に係る災害復旧事業 ・被災箇所 吉津出川など 計333河川(351か所) ・実施内容 護岸修繕・堆積土・倒木等の除去、 復旧に向けた設計業務など  【特定財源】 市債 1,247,500
(B) 3	☆ 農業用施設災害復旧事業 (公共災害復旧事業)  (農地整備課)	120,000  (100,000)	(事業内容) 農業用施設に係る災害復旧事業 ・被災箇所 農道具伏宝ノ窪線など 計8路線(9か所) ・実施内容 法面仮舗装等の応急復旧  【特定財源】 県補助金(65/100) 78,000 市債 37,800
(B) 3	☆ 農業用施設災害復旧事業 (単独災害復旧事業)  (農地整備課)	838,600  (10,000)	(事業内容) 農業用施設に係る災害復旧事業 ・被災箇所 農道釜ナタ線など 計223路線(246か所) ・実施内容 路面洗堀・路肩欠損の復旧、 崩土等の除去、 復旧に向けた設計業務など  【特定財源】 市債 545,000
(B) 4	☆ 林道災害復旧事業 (公共災害復旧事業)  (治山林道課)	41,100  (500,000)	(事業内容) 林道施設に係る災害復旧事業 ・被災箇所 林道権七峠線など 計8路線(9か所) ・実施内容 崩土撤去、倒木除去など  【特定財源】 県補助金(65/100、1/2) 23,100 市債 16,200

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

補正予算の ポイントの 区分	施策・事業	予 算 額 ( )内は、 補正前予算額	内 容 等
(B) 4	☆ 林道災害復旧事業 (単独災害復旧事業)  (治山林道課)	447,900  (10,000)	(事業内容) 林道施設に係る災害復旧事業 ・被災箇所 林道宇津ノ谷線など 計62路線(111か所) ・実施内容 路面洗堀・路肩欠損の復旧、 崩土等の除去、 復旧に向けた設計業務など  【特定財源】 市債 291,100
(B) 5	☆ 公園災害復旧事業 (単独災害復旧事業)  (公園整備課)	45,600  (50,000)	(事業内容) 都市公園施設に係る災害復旧事業 ・被災箇所 安倍川緑地、清水船越堤公園、登呂公園、 小鹿公園など 計28か所 ・実施内容 ①安倍川緑地 復旧に向けた設計業務など ②その他の公園 土砂、流木の除去等  【特定財源】 市債 45,600
(B) 5	☆ 公園災害復旧事業 (単独災害復旧事業)  (日本平動物園)	18,000  (0)	(事業内容) 日本平動物園に係る災害復旧事業 ・被災箇所 日本平動物園展望広場東側斜面 ・実施内容 復旧に向けた設計業務など  【特定財源】 市債 18,000
(B) 6	☆ 体育施設災害復旧事業 (単独災害復旧事業)  (スポーツ振興課)	91,300  (30,000)	(事業内容) 体育施設に係る災害復旧事業 ・被災箇所 ①安倍川河川敷スポーツ広場 16か所 ②西ヶ谷総合運動場テニスコート ・実施内容 ①土砂、流木の除去等 3か所 復旧に向けた設計業務13か所 ②人工芝の張替え  【特定財源】 市債 91,300
(B) 7	☆ 小学校災害復旧事業 (公共災害復旧事業)  (教育施設課)	188,200  (0)	(事業内容) 小学校に係る災害復旧事業 ・被災箇所 清水入江小学校など 計8校 ・実施内容 土砂の除去、グラウンド整地、床張替え、 学校用教材備品の購入・修繕  【特定財源】 国庫負担金(2/3) 125,466 市債 62,600
(B) 7	☆ 小学校災害復旧事業 (単独災害復旧事業)  (教育施設課)	17,500  (0)	(事業内容) 小学校に係る災害復旧事業 ・被災箇所 清水入江小学校など 計13校 ・実施内容 消毒、天井材補修、 学校用教材備品の購入・修繕  【特定財源】 市債 17,400

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

補正予算の ポイントの 区分	施策・事業	予 算 額 ( )内は、 補正前予算額	内 容 等
(B) 7	☆ 中学校災害復旧事業 (公共災害復旧事業)  (教育施設課)	306,150  (0)	(事業内容) 中学校に係る災害復旧事業 ・被災箇所 清水第六中学校など 計8校 ・実施内容 土砂の除去、グラウンド整地、床張替え、 学校用教材備品の購入・修繕  【特定財源】 国庫負担金(2/3) 204,100 市債 102,000
(B) 7	☆ 中学校災害復旧事業 (単独災害復旧事業)  (教育施設課)	3,850  (0)	(事業内容) 中学校に係る災害復旧事業 ・被災箇所 清水第六中学校など 計4校 ・実施内容 土砂の除去、消毒、 学校用教材備品の購入・修繕  【特定財源】 市債 3,800
(B) 7	☆ 学校給食施設災害復旧事業 (公共災害復旧事業)  (学校給食課)	5,500  (0)	(事業内容) 学校給食センターに係る災害復旧事業 ・被災箇所 中吉田学校給食センター 乗用エレベーター ・実施内容 浸水により故障したエレベーターの機器の 交換修繕  【特定財源】 国庫負担金(2/3) 3,666 市債 1,800
(B) 8	☆ 住宅災害復旧事業 (公共災害復旧事業)  (住宅政策課)	100,000  (0)	(事業内容) 市営住宅に係る災害復旧事業 ・被災箇所 市営清水高部団地など 計7団地 ・実施内容 各住戸の消毒、畳・床板の張替え、 受水槽ポンプ等の交換、 エレベーターの制御盤の交換  【特定財源】 国庫補助金(1/2) 50,000 市債 50,000

(2) 特別会計

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

農業集落排水事業会計				(農地整備課)			
歳入				歳出			
科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額
1 使用料及び手数料	48,238		48,238	1 業務費	135,097	22,500	157,597
2 繰入金	232,500		232,500	① 一般職員	7,638		7,638
3 繰越金	1,000		1,000	② 市職員互助会交付金	7		7
4 諸収入	62		62	③ 一般管理費	127,452	22,500	149,952
5 市債	16,900	22,500	39,400	2 施設費	16,900		16,900
				3 公債費	145,703		145,703
				4 予備費	1,000		1,000
合計	298,700	22,500	321,200	合計	298,700	22,500	321,200
主な事業の内容							
<b>【歳入】</b>							
5 市債	災害復旧事業債					22,500	
<b>【歳出】</b>							
1 業務費	☆農業集落排水処理施設の災害復旧事業					22,500	補正予算の ポイントの区分 (B)9
③ 一般管理費	・被災箇所 松野学区など計7地区の農業集落排水処理施設 ・実施内容 機器故障、土砂堆積、設備流出等の復旧			22,500			

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

駐車場事業会計 (交通政策課)								
歳入				歳出				
科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	
1 使用料及び手数料	82,162		82,162	1 業務費	102,799	30,000	132,799	
2 繰入金	85,700		85,700	① 管理経費	96,173	30,000	126,173	
3 繰越金	100		100	② 給与費	6,621		6,621	
4 諸収入	738		738	③ 互助会交付金	5		5	
① 預金利子	1		1	2 公債元金	64,218		64,218	
② 雑収	737		737	3 公債利子	1,583		1,583	
5 市債	0	30,000	30,000	4 予備費	100		100	
① 市債	0	30,000	30,000					
合計	168,700	30,000	198,700	合計	168,700	30,000	198,700	
主な事業の内容								
<b>【歳入】</b>								
5 市債	災害復旧事業債						30,000	
<b>【歳出】</b>								
1 業務費								補正予算の ポイントの区分
① 管理経費	☆静岡駅北口地下駐車場エキパ 機械式駐車場の災害復旧事業					30,000	30,000	(B)10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被災箇所 静岡駅北口地下駐車場エキパ 地下3・4階層駐車機器</li> <li>・実施内容 機械式駐車装置(走行台車、台車動力、制御装置)の修繕</li> </ul>							

### (3) 企業会計

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

水道事業会計(収益的収支)				(経営企画課)			
収入				支出			
科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額
1 営業収益	11,432,729	△ 329,117	11,103,612	1 営業費用	9,103,514	120,370	9,223,884
① 給水収益	11,064,699	△ 329,117	10,735,582	① 原水費	469,475		469,475
② 受託工事収益	49,292		49,292	② 浄水費	893,293		893,293
③ その他営業収益	318,738		318,738	③ 配水費	1,109,380	96,650	1,206,030
2 営業外収益	656,176		656,176	④ 給水費	1,183,145		1,183,145
① 受取利息及び配当金	6,556		6,556	⑤ 受託工事費	44,706		44,706
② 他会計補助金	143,702		143,702	⑥ 業務費	632,083	23,720	655,803
③ 長期前受金戻入	441,631		441,631	⑦ 総係費	669,396		669,396
④ 補助金	100		100	⑧ 減価償却費	3,702,799		3,702,799
⑤ 雑収益	64,187		64,187	⑨ 資産減耗費	398,209		398,209
3 特別利益	19,095	324,384	343,479	⑩ その他営業費用	1,028		1,028
① その他特別利益	19,095	324,384	343,479	2 営業外費用	921,486		921,486
				① 支払利息及び企業債取扱諸費	594,341		594,341
				② 消費税及び地方消費税	315,281		315,281
				③ 雑支出	11,864		11,864
				3 予備費	1,000		1,000
合計	12,108,000	△ 4,733	12,103,267	合計	10,026,000	120,370	10,146,370
主な事業の内容							
<b>【収入】</b>							
1 営業収益						△ 329,117	補正予算の ポイントの区分 (A)①4
① 給水収益	☆断水及び浸水エリアの被災者の負担軽減を図るために実施する 水道料金の減額		△ 329,117				
	<b>【断水エリアにおける水道料金の減額】</b>						
	・対象者 水道施設被災による断水エリアの水道契約者						
	・想定件数 約80,000件						
	・減額内容 10月の基本料金及び従量料金20m <sup>3</sup> まで						
	<b>【浸水エリアにおける水道料金の減額】</b>						
	・対象者 床上・床下浸水の被災者						
	・想定件数 約6,000件						
	・減額内容 水道料金のうち従量料金5m <sup>3</sup> まで						
3 特別利益						324,384	
① その他特別利益	☆水道料金の減額に伴う一般会計からの繰入		324,384				
<b>【支出】</b>							
1 営業費用						120,370	補正予算の ポイントの区分
③ 配水費	☆台風で被害を受けた和田島地区宮嶋橋水管橋の応急修繕経費		96,650				(B)11
⑥ 業務費	☆減額作業に係るシステム改修、通知作成等に係る経費		23,720				(A)①4

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

下水道事業会計(収益的収支)				(下水道総務課)			
収入				支出			
科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額
1 営業収益	16,288,437	△ 4,125	16,284,312	1 営業費用	19,301,935		19,301,935
① 下水道使用料	10,489,076	△ 4,125	10,484,951	① 管渠費	873,141		873,141
② 雨水処理負担金	5,788,000		5,788,000	② ポンプ場費	714,752		714,752
③ その他営業収益	11,361		11,361	③ 浄化センター費	4,885,212		4,885,212
2 営業外収益	5,954,563		5,954,563	④ 業務費	368,373		368,373
① 受取利息及び配当金	9,421		9,421	⑤ 総係費	662,076		662,076
② 他会計負担金	1,186,000		1,186,000	⑥ 減価償却費	11,626,706		11,626,706
③ 国庫補助金	6,500		6,500	⑦ 資産減耗費	171,428		171,428
④ 長期前受金戻入	4,711,911		4,711,911	⑧ その他営業費用	247		247
⑤ 消費税及び地方消費税還付金	1		1	2 営業外費用	2,046,065		2,046,065
⑥ 雑収益	40,730		40,730	① 支払利息及び企業債取扱諸費	1,796,854		1,796,854
				② 消費税及び地方消費税	150,000		150,000
				③ 雑支出	99,211		99,211
				3 予備費	1,000		1,000
合計	22,243,000	△ 4,125	22,238,875	合計	21,349,000		21,349,000
主な事業の内容							
【収入】							
1 営業収益						△ 4,125	(A)①4
① 下水道使用料	☆浸水エリアの被災者の負担軽減を図るために実施する下水道使用料の減額			△ 4,125			
	【浸水エリアにおける下水道使用料の減額】						
	・対象者 床上・床下浸水の被災者						
	・想定件数 約5,000件						
	・減額内容 下水道使用料のうち従量使用料5m <sup>3</sup> まで						